

エコライフ・フェア 2008
「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産～」
ご報告

2008年7月2日

「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産～」実行委員会

6月7日(土)～8日(日)、東京都代々木公園で開催されたエコライフ・フェア 2008(環境省主催)で、昨年、一昨年に引き続き、日本国際湿地保全連合、ラムサールセンター、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議の共催で「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産～」を開催しました。

今回は、ラムサール条約湿地の16の自治体・団体にご参加いただき、うち5団体が職員を派遣してくださいました。当日は、各湿地の美しいポスターや観光資料、物産などを特設ブースに展示し、参加団体担当者やボランティアなど述べ30人によって、続々と訪れる人々に湿地の説明、解説、物産の紹介と試供・試飲の提供、子ども向けの湿地クイズ、湿地保全のための募金活動をおこないました。環境省からご提供いただいた約1800枚のチラシをすべて配布、用意した湿地クイズ650枚もすべてなくなるなど、イベントは大盛況で幕を閉じました。以下に、詳細をご報告いたします。

■参加団体

以下の16自治体・団体にご参加いただき、うち、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議、雨竜沼湿原を愛する会(雨竜沼)、栗原市(伊豆沼・内沼)、新潟県西区(佐潟)、高島市(琵琶湖)からは、職員を派遣していただき、それぞれの湿地をPRしていただきました。ご協力ありがとうございました。

今回は、オーストラリアのラムサール条約湿地「バンロックステーション湿地」にも特別参加していただきました。

【参加自治体・団体】(順不同)

ラムサール条約登録湿地関係市町村会議(日本の条約湿地33箇所)

北海道(北海道内の条約湿地12か所)

釧路国際ウェットランドセンター(釧路湿原、阿寒湖、厚岸湖・別寒辺牛湿原、霧多布湿原)

雨竜沼湿原を愛する会(雨竜沼湿原)

浜中町観光協会・NPO法人霧多布湿原トラスト(霧多布湿原)

網走市(濤沸湖)

栗原市(伊豆沼・内沼)

新潟市(佐潟)

尾瀬林業(尾瀬)

エコライフ・フェア 2008 来場者数

1日目 約31,000人

2日目 約36,000人

合計 約67,000人

(有)自然計画(奥日光の湿原)

琵琶湖ラムサール連絡協議会(琵琶湖)

高島市(琵琶湖)

加賀市・片野鴨池周辺生態系管理協議会(片野鴨池)

島根県(宍道湖、中海)

九重町(くじゅう坊ガツル・タデ原湿原)

特別参加: オーストラリア、パンロックステーション湿地

■活動の内容

1. 各湿地のポスター、パンフレットの展示、配布

各参加団体からご提供いただいた美しいポスターやパンフレットなどを展示、配布しました。ポスターは枚数が多いため、日にちで張り替えました。そして、最終日に希望者に差し上げました。

2. ラムサール条約湿地のPR

湿地資料を配布しながら、ラムサール条約湿地の紹介とその魅力をPRしました。担当者を派遣してくれた5団体は、それぞれ持参したお米やお酒、トマト、佃煮、昆布、漬物などの地域の物産の紹介、試供・試食すると同時に、湿地の魅力をPRしました。

今年は、それぞれの湿地の「自慢したい風景・物産」の情報を提供していただき、その湿地に行きたい、または商品が欲しいという参加者に配布しました。

3. 湿地の恵みの試供・試食品の提供

参加団体に、以下のようなさまざまな試供・試食品をご提供いただきました。試供・試食品は、人々の興味を引き付け、湿地に関心を持ってもらうきっかけとして大変有効でした。

【ご提供いただいた試供・試食品】

- ・漬物、日本酒(新潟市)
- ・琵琶湖特産稚あゆの佃煮(高島市)
- ・トマト、日本酒(栗原市)
- ・米、ライスクッキー、まんじゅう、お米のストラップ(雨竜沼湿原を愛する会)
- ・焼き昆布(霧多布湿原トラスト)
- ・フィールド観察用オペラグラス(島根県)
- ・奥日光の湿原クリアファイル((有)自然計画)
- ・「くしろよろしく」折鶴セット、「オオハクチョウ」紙飛行機(釧路国際ウェットランドセンター)
- ・琵琶湖下敷き(琵琶湖ラムサール連絡協議会)

4. 湿地クイズ

実行委員会が製作した日本のラムサール条約湿地33か所に関するクイズをおこないました。今回は子ども向けの入門編1種類と、一般向け3種類があり、全問正解者には、湿地に関する景品が渡されました。とくに子どもたちに人気で、2日間で約650名が参加しました。



新潟市からご提供いただいた酒樽の鏡割りで「湿地の恵み展」がオープン。



日本酒やトマト佃煮などの試食・試飲で「湿地の恵み」をPR。



ポスターやパンフレットなどで、各湿地の紹介や観光の情報を提供。



ブース内には、参加自治体・団体からご提供いただいたポスター、パンフレット類を展示。



湿地クイズのコーナーは、いつも子どもたちでいっぱい。



湿地の恵み展当日の運営には、2日間で延べ30人が協力。